

【オンライン手続の徹底による改革効果の向上を目指すモデル】

## 愛知県 岡崎市

(人口 38.1万人 人口密度 993人/km<sup>2</sup>)

中核市

広域利便性の高い交通

高い三世帯同居率

## 広島県 東広島市

(人口 19.1万人 人口密度 301人/km<sup>2</sup>)

国際学術研究都市

豊かな自然環境

人口増加都市

## コンセプト

3ない（迷わない、調べない、手間がない）で実現する、住民負担ゼロ・職員負担ゼロのフロントヤード改革

- 申請から通知までのエンドツーエンドでのデジタル完結
- マイナンバーカードによるデジタル認証の仕組みを活用したID管理基盤等導入によるプッシュ型行政サービスの実現
- 2市の共同利用による運用コスト等の削減

## 事業概要

### あるべき姿(To-Be)

行かない窓口  
来庁ゼロ

書かない・待たせない  
待ち時間ゼロ

プッシュ型行政  
問合せゼロ



### ① 市民ポータル

子育てアプリ等によるデジタル申請の徹底と、個人の属性に合わせた情報のプッシュ通知



プッシュ型行政

### ② スマート窓口

事前申請・来庁予約による「待たない・書かない」窓口への誘導と電子申請の連動



電子申請

### ③ デジタル通知

「デジタル郵便」によるペーパーレス化。郵送コスト削減と即時性を実現



デジタル郵便

### ④ ID管理基盤 (下支えする土台)

スマホと基幹システムを繋ぐ共通ID基盤  
マイナンバーカードで個人認証・連携

共通部品(アセット)化、共創型DXエコシステム

### ⑤ 先進システムの横展開

### ⑥ 広域共同利用モデル

主なKPI (～R10年度末)

- ① 市民ポータルの登録者数：15,000人（岡崎市）
- ② サービス利用者の満足度：4.1ポイント（岡崎市）
- ③ デジタル通知により削減された郵送コスト：300万円（2市合計）
- ④ 横展開可能なサービス数：10サービス